



昨年度の7月豪雨では、市内全域への避難勧告発令により、避難所などへの避難が求められました。地域では町内会長を中心に、避難所への

開催した日程

とき	ところ	町内会地区
10月21日(月)	リ・フレ	東部(16町内会)
10月25日(金)	府中市生涯学習センター	中部(16町内会)
10月28日(月)	リ・フレ	東部(7町内会)
11月1日(金)	協和公民館	西部(8町内会)
11月12日(火)	上下公民館	北部(14町内会)
11月18日(月)	クルトピア明郷	西部(9町内会)

誘導や、避難所の運営などが行われ、地域コミュニティの重要性を再認識するきっかけにもなりました。

府中市では、これからの地域コミュニティの支援に向けて、町内会と行政の連携を深めていくため、輪い和い座談会を開催し、町内会で抱える困りごとや課題、また市政全般への意見や要望などを、フリートーク形式で意見交換をしました。

その中でも、特に多くのご意見をいただいた内容をご紹介します。



座談会での主なご意見

防災

◎避難所について

▷避難場所 ▷冷暖房や備品などの環境改善 ▷民間施設との協定 など

◎地域タイムラインの作成について

▷地域ごとの段階的な避難マニュアルなど

町内会組織・地域コミュニティ

◎世帯数の減少について

▷町内会役員、民生委員などの高齢化と成り手不足 ▷町内会加入者の負担の増加 など

◎町内会への未加入者について

行政との連携

◎行政からの情報提供について

▷事業の進捗状況の報告 ▷町内会回覧のルール ▷タブレットの活用 など

◎要望書の取り扱いについて

※そのほかにも、地域活動の支援、防犯灯、公共交通、観光資源の活用、コミュニティ・スクール、人口減少対策などのご意見をいただきました。

会長の意見

災害時など、もしもの時には、日ごろからの地域コミュニティのつながりが、避難行動など命を守る行動につながる。『向こう三軒、両隣』のつながりが大切だ。

あらためて地域コミュニティの重要性について、認識を共有することができました。

今回の座談会では、行政に対する厳しいご意見や、府中市の将来につながるご意見をいただくことができました。

人口減少や少子高齢化は、地域コミュニティにも大きな影響を与えています。今後も引き続き、町内会長との意見交流を行いながら、地域と行政が一緒にまちづくりを進めていけるよう取り組みます。

問い合わせ先 総務課 (☎43-7115)